

# ～大会当日の様子～

## 1. 公開授業の概要

### ○小学部わかば学級（3，4年）特別活動＜提供授業＞

前半はNHK for Schoolの「ストレッチマンV」を視聴することによっての当てる遊び方を知った後、実際にその遊びを行った。番組に集中させるための工夫として、小さな液晶モニター（19インチ）を使用し、間近で視聴できるようにした。

後半はテレビ電話を活用し、附属小学校児童と交流した。附属小学校児童に2種類の的当てを紹介し、交流会でどちらの的当てで遊びたいかを聞いたり、他に一緒にできることを相談したりした。テレビ電話の不具合により音声途中で途切れるトラブルがあったが、代替ツールに切り替えて進めることができた。

### ○小学部ふたば学級（1，2年）特別活動

NHK for Schoolの「ストレッチマンV」を活用し、ストレッチのシーンで、登場人物の動きに合わせて、楽しみながら体を動かした。また、「おとさずはこぼう」の動画を視聴した後に、友達と一緒に同じ遊びに取り組んだ。

最後にタブレット端末に記録した映像を見て活動の振り返りを行った。

### ○小学部あおば学級（5，6年）生活単元学習

NHK for Schoolの「カテイカ」を活用し、カレーに適した切り方を考えたり、野菜の切り方の種類や名前について理解を深めたりした。実際にじゃがいもを切る際は、グループごとにタブレット端末を準備し、切り方やその名前を繰り返し確認しながら活動した。振り返りでは、タブレット端末で撮影した活動の様子を見合い、互いの頑張りや良さを認め合った。

### ○中学部全体 音楽

電子黒板を活用し、本時の流れや今後の活動の流れを確認した。導入では、教師によるギターやサックスの演奏を鑑賞した。主活動では、アフリカやアメリカの音楽の動画を電子黒板で提示した。実際に行ったことのない国の音楽を、その国の雰囲気や臨場感を味わいながら楽しんだ。動画鑑賞後、各国の伝統音楽や民謡を聞きながら、リズムやテンポに合わせて楽器を鳴らしたり、身体表現をしたりした。

## 2. 授業検討会の様子

わかば学級の授業を中心に、これまでの研究の経緯や実践について研究主任や授業者が説明した。参会者からは放送番組やICT機器を活用した場合のメリットやデメリットを尋ねる質問が出されたり、勤務校での実践や工夫が紹介されたりし、熱気に満ちた検討会となった。

## 3. 総括講演（指導・講評）

小林祐紀氏（茨城大学准教授）より、公開授業について、これまでの取組の流れや当日の授業の様子に触れながら、総括的に指導・助言をいただいた。児童生徒の活動の様子を紹介しながらお話しいただき、ICTやメディアを活用する意義や方向性、課題点などについて、実践に生きる講話を聴くことができた。

